

H-IIAロケット22号機による
情報収集衛星レーダ4号機及び実証衛星の打ち上げについて
(内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話)

本日、H-IIAロケット22号機による情報収集衛星レーダ4号機及び実証衛星の打ち上げが成功したとの連絡を受けました。

今回の打ち上げによって情報収集衛星の4機体制(光学衛星2機、レーダ衛星2機)が実現し、外交・安全保障、大規模災害への対応等の危機管理に必要な情報の収集に活用されることを期待します。

また、我が国の基幹ロケットであるH-IIA/H-IIBロケットの打ち上げが19回連続で成功したこととなり、我が国のロケット技術の信頼性の高さを示すことができました。この実績は、将来に向けて自律的な宇宙輸送能力を保持していくためにも重要なものです。

引き続き、内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、宇宙開発利用に関する取組を積極的に推進してまいります。

平成25年1月27日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
山 本 一 太